

ヒアリングについての感想等の概要

地方ヒアリング会場で配布し、終了後に回収したアンケートには、環境保全活動の活性化方策に関するご意見以外に、ヒアリングの実施方法、日程、会場設備等についての感想等も御記入いただいた。その概要は下記の通りである。

有意義。参加して良かった。実情がよくわかった。	37
今後も積極的に開催すべき	8
時間が短く、意見交換が不十分だった。	1
意見発表者一人の持ち時間を長くすべき。	1
発表時間は適当。	1
意見発表者が各界各層の人であったので良かった。	2
意見発表者に偏りがあった（NPO、大きな組織の人など）。	3
意見発表者の選考経過を知りたい。	1
意見発表者のレベルが低かった（県レベル、地方レベルのことを知らない）	1
質問は一問一答に。（数名分ずつまとめて質疑応答されわかりにくかった）	1
ワークショップ形式等にして、意見交換の場を充実させた方がよい。	2
意見交換にメリハリがなかった。	1
O A 機器を使った説明はわかりやすかった。	1
机上に缶入りの茶が並んでいたのが気になった。	1
会場は質素なものでよい（豪華すぎる。広すぎる）。	3
市民が参加しやすい日時を選ぶべき。	3
開催通知が遅すぎる（通知から開催あるいは募集締切までの時間が短すぎた）	2
広報が不十分（もっと広く広報し、参加者を増やすべき）	7
話し合うテーマが広すぎて、焦点が絞り切れない話し合いだった。	2
具体性に欠ける話し合いだった。	7
発表内容が宣伝（あるいは要望）のようだった。	2
発表内容が似通っていた。	2
意見等はすべて公開してほしい。	1
委員の感想や意見を聞きたかった。	2
委員への不満（不勉強、質問が長い、質問内容がまちまちなど）	5
副大臣他省側の途中退席はよくない。	1
省側の統一見解がないように思えた。	1